

霧島

霧島 広報きりしま

10

October.2010
VOL.108

Kirishima City Public Relations, Japan
2010.10.5発行 VOL.108

霧島 広報きりしま



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メールアドレス/E-mail info@city-kirishima.jp
編集/秘書広報課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/国分新报社印刷



テンゴク サンニ
FREE 0120-1059-32
www.tengokusousai.com

本社
〒899-4356 鹿児島県霧島市国分姫城南11-48
電話:(0995)45-0444(代表) Fax:(0995)47-0444

あん人らしか、お葬式。

一人ひとりの個性が大切にされるように、
最後のお見送りも、その人らしさを大切にしたい。

「故人は、どのような方でしたか」

そうおたずねすることから、私たちの仕事は始まります。
その方が、歩んでこられた道、こよなく愛しておられたこと――
ご家族と一緒に、故人への思いを一つひとつ積み上げてつくりあげていく、
たった一つしかない最後の旅立ち。

「あの人らしい、お葬式でした」

そんなお客様の言葉が、私たちのいちばんの喜びです。



伝統芸能に
込められた思い

特集
Special Feature

DEN

●セレモニー国分 天国会館



〒899-4322
霧島市国分福島 3-1-20
電話:(0995)46-0444

●始良みそらホール
〒899-5431 始良市西餅田 3288
電話:(0995)65-0444

●加治木天国会館
〒899-5241 始良市加治木町木田 2342
電話:(0995)62-0444



天国葬祭

広告

古くから伝わる伝統芸能は、先人たちから受け継いできた宝です。
その伝統芸能は何のために始まり、人々に何をもたらしたのか。
受け継ぐことの大切さと、地域の可能性を探ってみました。

伝

DEN

伝統芸能に込められた思い



地 域に伝わる伝統芸能。そこには、先人たちから受け継がれてきた「思い」が込められています。市内にも多くの伝統芸能があります。鹿児島神宮の初午祭で奉納される鈴かけ馬踊り（十八日の馬）や霧島神宮の

お田植祭りなどが有名ですが、そのほかにも田の神舞などの農耕を表現したものや棒踊りなどの戦いの士気を高めるもの、琉球の風習を表現したものなど、多くの芸能が残されています。

その内容はさまざまで、太鼓や三味線などのリズムに合わせてユーモラスに踊るものや、厳かな雰囲気の中で優雅に舞うものなど、地域によって特徴が現れます。

そんな伝統芸能も、後継者不足や地域の環境の変化などにより失われたものも多くあります。しかし、今もなお受け継がれているものには、披露される際、多くの人が集まります。近年では、伝統芸能を復活させる地域が出てきたり、小学校の運動会などで子どもたちが披露したりするなど、伝統芸能への関心が高まっています。

今回は、長年受け継がれてきた伝統芸能と復活した伝統芸能にスポットを当て、受け継ぐことの意味、そこから見える「地域」の原点に迫ってみます。

霧島神宮お田植祭り
旧暦の2月4日に霧島神宮で行われる伝統の祭り。平成3年、県の無形民俗文化財に指定。豊作と家内安全を祈願します。老女、神牛、田の神様などに扮して練りひろげられるユーモラスな農耕劇は、思わず笑ってしまうほど愉快です。

約700年前から受け継がれてきた「霧島神宮お田植祭り」。毎年、旧暦の2月4日に開催、五穀豊穡などを祈願して独特の田の神舞などが披露され、霧島神宮に奉納されます。この祭りが終わると、地域の方は田植えの準備を始めることから、霧島に春を告げるお祭りといわれ、県の無形民俗文化財に指定されています。

お田植祭りで演じるのは、昔から特定の家系のみと決まっています。以前は7つの家系がありましたが、現在は霧島神宮につかえていた橋元家と児玉家のみ。田の神舞で暴れまわる牛を演じるのは橋元雄二さん(40)。その牛を引っ張り、ユーモラスな動きをする「翁」役は児玉伸一さん(27)が演じています。橋元さんは11年前に、児玉さんは6年前にそれぞれの父親から踊りを受け継ぎました。お祭りは「ドォーン」とい

う太鼓の音を合図に、牛に扮した橋元さんが登場。「モォー」と雄たけびを上げながら境内を走り回ります。その様子は、まさに暴れ牛。あまりの迫力に泣き出す子どももいるほど。その後、児玉さん扮する翁が登場。牛を引く様子と、媼(老女)役の父辰己さんとの台詞の掛け合いがユーモラスで会場を沸かせます。

伝統の重み

橋元さんも児玉さんも子どもころからお田植祭りに行き、観客の熱い視線を浴びながら見事に演じる祖父や父の姿を見てきました。二人とも「あのときの光景はとて印象に残っています」。そう話すように、いざ自分たちが踊るようになったときイメージができていたので、すぐに役に入り込めたと言います。しかし、演じるにつれ二人はプレッシャーを強く感じています。

霧島に伝わる700年の伝統を受け継ぐ二つの家系、そこには強い意志があった

受け継ぐ

【霧島神宮お田植祭り】

伝

DEN

いていました。

「踊りはすぐに覚えることができましたが、年を重ねるごとに伝統の重みを強く感じるようになりました。祭りには毎年大勢の方が来てくれます。地域の伝統として皆さんに大切にしてもらえている証拠だと思います。これも700年間、先祖が必死に守ってきてくれたおかげです。お田植祭りは先人からの贈り物。それを守り、次へと受け継いでいくことが私たちの役目。今は続けることの大切さ、難しさを強く感じています」

4年前、児玉さんの祖母サダさんが亡くなりました。その間に「お田植祭りだけは守りなさい」と言い残されたそうです。児玉さんはその言葉を聞いたとき伝統の重みを強く感じたと言います。700年の伝統、そこには橋元家と児玉家の先祖の思いが脈々と受け継がれていました。二人はその思いをしつかりと受け止め、そして新たな夢を抱

「お田植祭りで踊ることは、誰もができることではありません。踊れることを誇りに思い、伝統としっかりと向き合いながら、地域に活力を与えられる伝統芸能にしていきたいと思っています。そのためにもっと多くの方にこのお祭りを知ってもらうことが大切です。今は年に1回だけの披露ですが、県内外のいろんなイベントにも参加して、霧島の伝統としてお田植祭りを多くの方に紹介していきたいです」

今年3月に開催された霧島神宮お田植え祭りには、大勢の観光客や地域の方が集まり、橋元さんと児玉さんの踊りを熱心に見入っていました。その演技は、普段の穏やかな雰囲気二人からは想像できない迫力と堂々とした立ち振る舞い。そこには「伝統を受け継ぐ」という強い決意を感じました。

翁



翁と媼の踊りと台詞の掛け合いがユーモラスで笑いを誘う。翁の台詞は決まったものに加え、その時の旬な話題を鹿児島弁で紹介する。

翁役 児玉伸一さん

牛



暴れ牛は見物人にぶつかりながら境内を走り回る。この牛に触れると無病息災になると言われている。牛のお面は300年前から使われている貴重なもの。

牛役 橋元雄二さん



毎年3月1日に清水地区の天御中主神社で奉納される。女性だけで踊る珍しい田の神舞をひと目見ようと大勢の見物人が訪れる。

国 清水地区には女性だけで演じる田の神舞があります。天候にかかわらず毎年3月1日、地元あめのみなかの天御中主神社（通称・北辰神社）で奉納されます。女性だけの舞は珍しいとあって、毎年、多くの見物人でにぎわいます。豊作祈願のお祭りで、もとは神官が演じる男性の舞いでしたが、戦時下で途絶えそうになった時、地区の婦人会に引き継いだのを機に舞台主役は男性から女性へ。しかし、高齢化などによる後継者不足から一時期、途絶えていました。30年前、婦人会に



国分清水地区 天御中主神社
清水の田の神舞

保存会会長
万膳レイ子さん (79)



一時は途絶えてしまった清水の田の神舞、女性だけで復活し、今や人気の伝統芸能に。

かかわっていた万膳レイ子さんを中心にして7人で保存会を立ち上げて復活させます。万膳さんは「お面や衣装の管理、



昨年、39年ぶりに復活した牛踊り。農作業で疲れた牛を奮い立たせるために歌い踊る姿を軽快に表現。

復活した伝DEN

昨年、39年ぶりに復活した「牛踊り」。お披露目会では、地域の方の喜ぶ姿があった。

福山町比曾木野地区岩戸集落

牛踊り
べぶ

保存会会長
指宿幾夫さん (76)



福 山町比曾木野地区の岩戸集落に伝わる「牛踊り」が昨年9月、39年ぶりに復活し、比曾木野公民館で披露されました。昔は年に数回披露されていた踊りでしたが、踊り手が減り途絶えていました。数年前から復活を求める声が上がって、地元の有志が地

踊りの継承など、受け継ぐことは正直大変です。でも私の代で終わらさずにはいけません。毎年、楽しみに来てくれる方もいる。清水の伝統として地域に受け継いでいきたい」と笑顔で話します。万膳さんの思いを受け継ご

域の高齢者などに踊りを教わり、半年間練習を重ね復活を成し遂げました。代表を務める指宿幾夫さんは「テレビやラジオがなかったころ、伝統芸能は娯楽でした。地域にはいくつもの伝統芸能があり、各地で披露されていました。中でも牛踊りは面白さの中にも格好良さがあり、人気がありました。その牛踊りを復活できてとてもよかったです。お披露目会には大勢の方が来てくれて、みんなが喜んでくれました。久しぶりに地域が活気付いた気がしました。復活させるだけでなく、継続することが大切。そのためにも地域の若い人たちに受け継ぎ、活性化につなげていきたい」と意欲に燃えていました。昔は地域の娯楽だった牛踊り。まだ復活したばかりで、これからが難しいところ。しかし、お披露目会でのあの笑顔と熱気がある限り、これからも地域の伝統として受け継がれていくことでしょう。

うと、保存会の会員は14人に増えました。地域も一緒になって守ろうと、今年3月1日に行われた奉納では、地域の方が特産品などを販売。大きなにぎわいを見せました。万膳さんの思いは、地域にしっかりと根付いていました。



伝

DEN

各地で、さまざまな発展を遂げ、受け継がれてきた伝統芸能。踊り方や台詞、衣装など一つ一つに込められた意味は、地域そのものを表したものでした。

伝統芸能は地域の原点
12月15日(水)

第1回霧島市郷土芸能祭(仮称) 開催 開催場所：霧島市民会館
◎問い合わせ先＝文化振興課 ☎(42)1119

先人たちが受け継がれてきた伝統芸能も、時代と共に途絶えてしまったものもあります。今後、伝統芸能とどのように向き合っていけば良いのでしょうか。

東川さんに聞く

地域資源をまちづくりに活用していく活動を展開し、鹿児島の歴史にも詳しいNPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事の東川隆太郎さんに伝統芸能について聞きました。

「伝統芸能の始まりはさまざまですが、農耕儀礼に起源を求められるものが多くあります。そのため伝統芸能が披露される時期が植え付けや収穫など農耕のサイクルに似ており、五穀豊穡などの願いが込められています。昔は各地

に多くの伝統芸能がありました。しかし途絶えたものも多くあります。その理由として生活スタイルの変化があります。以前は農業が盛んだった地域も、農家が減り、五穀豊穡などへの思いに切実さが失われ衰退しました。また、休みの日や勤務時間など地域内の生活リズムがバラバラになったのも影響しています」

東川さんが言うように、比曾木野では昔は農家が多く農業の周期に合わせて伝統芸能が披露されていましたが、農家が減り、踊りの後継者が減ったことで牛踊りが途絶えました。しかしそんな中でも、比曾木野の牛踊り、平成17年には国分広瀬の道化踊りが復活するなど、伝統芸能への感心が高まっています。東川先生は、この状況に地域活性化

伝統芸能は地域の原点を気付かせてくれます。

まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

代表理事 東川隆太郎さん

への可能性を感じていました。「同じ田の神舞であっても、それぞれ踊り方や台詞、衣装などが違うように、地域のルーツや誇りなどを表現した伝統芸能からは地域が見えてきます。だからこそ、そこに受け継がれる意味をしっかり継承することが大切です。今、コミュニティーの存在自体が揺らぎ、地域でのよりどころが曖昧になっています。そんな中で、地域の存在を見つめなおすきっかけになる伝統芸能への関心が高まることはいいこと。地域力の向上につながると思います」

今回取材した皆さんが「伝統芸能を地域と一緒に守っていききたい」と話していました。伝統芸能を見れば地域のルーツや人々の暮らしが見えてきます。先人たちが伝統芸能に

込めたものとは「地域」そのものだったのかもしれない。だからこそ、地域で守ることが大切です。

皆さんの周りには、どんな伝統芸能がありますか。踊り方や衣装など一つ一つに込められた意味を知ること、地域の原点が見えてきます。地域の結束力が薄れてきているといわれる今、地域を見つめなおす上でも伝統芸能は大きな意味を持つかもしれません。

市では12月15日に、「第1回霧島市郷土芸能祭(仮称)」を開催します。また秋から春にかけては、各地の祭りや文化祭、運動会などで伝統芸能が披露されます。その踊りにどんな意味があるのか、そんなことを考えながら見ると、また違った伝統芸能の魅力を感じられるかもしれません。



四方立舞(横川)



三縄鎌踊り(溝辺)



重久神事神舞(国分)



万膳太鼓踊り(牧園)



川尻琉球人踊り(隼人)



PROFILE
ひがしかわりょうたろう

1972年鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。2001年当会の設立に関わり、現在代表理事。地域資源の新たな位置付けや価値付けに関心をもち、まちづくりに活用する活動を展開。自他共に認める「まち歩きのプロフェッショナル」。そのほか、温泉、近代化産業遺産、龍馬、まち歩きなどをテーマにしたマップ作成や講演活動を通じて、「鹿児島」の魅力を観光・教育・まちづくりに展開させる取り組みをすすめる。

広大な緑の天然芝 多目的広場が福山に完成

県の中央に位置し交通の便が良く県内有数の施設

福山町牧之原地区の福山パークゴルフ場隣りに、霧島市まきのはら運動公園多目的広場が完成しました。

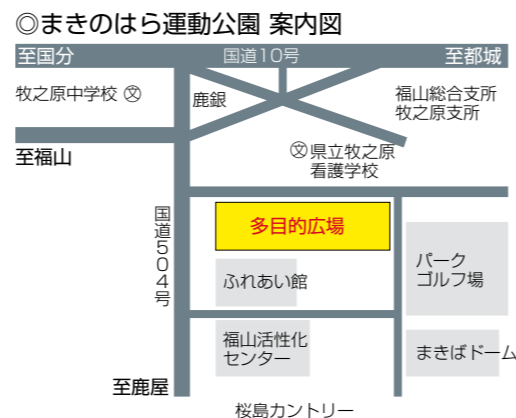
広さはサッカーコート3面分、グラウンドゴルフなど多目的な利用ができる天然芝の広場です。国土交通省のまづくり交付金事業を活用し、平成20年12月から平成22年8月までの期間でまきのはら運動公園の一面を整備しました。

整備費は2億9700万円。サッカーコート3面の天然芝は霧島市の他に志布志市、南さつま市と3か所だけ。標高が高く涼しい気候で、場所は県のほぼ中央に位置し、県内からも宮崎県からの利用にも便利な場所にあります。9月18日は、こけら落としとして第64回県民体育大会



県内トップクラスの天然芝の多目的広場

会サッカー競技がありました。始球式ではリモコンヘリコプターから落とされたサッカーボールを市長がゴールへシュートし、オープンを祝いました。



- 施設概要
多目的広場27,400平方m (高麗芝)
サッカーコート3面
駐車場 117台
緑地広場2,340平方m
- 利用方法
休館日 毎週火曜日(その日が祝日の場合はその翌日)
利用時間 午前8時30分～午後5時
使用料 専用使用 一般 960円(1時間) サッカーコート3面
児童生徒 480円(1時間)
一部使用 一般320円(1時間) サッカーコート1面
児童生徒160円(1時間) 市外利用は2倍
- 問い合わせ先=まきのはら運動公園まきば館 ☎(56)3786

CIVIC NEWS

霧島かわら版

Zoom up Kirishima

ナシ食べて事故なし キャンペーン

国分観光農業振興会による交通安全キャンペーンが8月20日、国分重久でありました。

7月に起きた豪雨災害で県道2号線が崩落し、現在は春山地域方面へ迂回する車両が増加しています。そのため交通量が増加し、数件の事故も発生しています。振興会では、周辺住民や来園された方々に事故がないように注意を呼びかけることにしました。キャンペーンでは交通安全を呼びかけるチラシと安全運転で事故「なし(梨)」とかけ、国分観光農園で採れたブドウとナシを配りドライバーに安全運転を呼びかけました。



お龍が霧島ロケを 振り返る

大河ドラマ「龍馬伝」でお龍役を演じる真木よう子さんとNHKチーフプロデューサーの鈴木圭さんによるトークショーが9月20日、霧島市民会館でありました。トーク



ショーでは7月に行われた霧島ロケや制作のエピソードなどが紹介され、真木さんは「撮影は霧が心配でしたが、映像を見たら霧が山の険しい感じを出していて、いいものが出来ました。霧島で撮影できて本当に良かった」と話していました。トークショーで霧島ロケの場面が放映され、訪れた多くの来場者は、その様子を思い出しながら二人のトークを楽しんでいました。

防ごう交通事故 守ろう交通ルール

秋の全国交通安全運動が9月21日から始まり、市内各地でドライバーらに安全運転を呼び掛けました。単人地区では霧島市交通安全協会単人支部が、JR単人駅や単人



工業高等学校などに呼びかけて約110人が参加しました。開会式では同校の生徒が交通安全宣言をしました。その後、全員同校前の交差点に移動し、ドライバーらにチラシなどを配布しました。今年の運動の重点は①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底③飲酒運転の根絶です。

龍馬フェアで 新婚さんに湯飲み

観光客へのPRのために市観光協会が9月23日～26日、龍馬ハネムーンフェアを牧園地区の霧島温泉市場で開きました。当初は5月の予定でしたが、口蹄疫発生の



ために5月は中止、今回9月の開催となりました。会場ではお茶、焼酎、黒豚など霧島市の特産品が並び、抽選会や新婚さんには夫婦湯飲みのプレゼントがありました。愛知から来ている新婚さんは「あちらこちらの温泉に入って、体を癒しながら旅をしています。新婚旅行発祥の地で皆さんからお祝いされてうれしいです」と喜んでいました。

普通煎茶 30^{キログラム}の部 「霧島茶」日本一 産地賞一位を獲得

香りよし 味よし 霧島茶



霧島茶キャラクター
茶ノミコトくん

第64回全国茶品評会が奈良県であり、霧島市が「普通煎茶30^{キログラム}の部」で平成11年以来11年ぶりの産地賞一位を獲得しました。産地賞は団体賞とも呼ばれ、各産地の出品者上位3人の合計点数で決まります。霧島市は坂口製茶の坂口博三さんが2位、(株)福永(忍)製茶の福永博明さんが



3位、有村(幸)製茶の有村幸二さんが6位でした。品評会は8月24日～27日の4日間に渡り、全国の茶業地の試験研究機関、生産・流通関係団体などの代表者25人の審査員が審査。出品点数は全国の茶産地20都府県から7茶9部門に823点、そのうち「普通煎茶30^{キログラム}の部」は55点が出品されました。採点項目は外観(つや、色、形)、香氣(におい)、水色(お茶の色)、滋味(お茶のうまみ)の4項目です。今回の産地賞一位獲得は来年11月、霧島市で開かれる全国お茶まつり大会に向けて弾みがつく結果となりました。

ホッと一息 霧島茶

市では「霧島茶」を地域ブランドとして市内外にPRしようと宣伝活動を実施中。9月から来年3月まで空港ビルに試飲コーナーを設けたり、市役所1階ロビーと溝辺総合支所に霧島茶の給茶器を設置したりしてPRに努めています。

秋の夜長に優しい一冊。
今月の新刊。

チベットのラツバ犬
椎名 誠著
農作物の買い付け人を装って辺境の町に潜入した洪泰順。目的の人工眼球の胚を人語を話す犬に奪われ、窮地に陥った彼が取った最後の方法とは。

おつきさまとちいさなくま
アンドレーハン 作
「空と海がつながるのは、おひさまが沈むときだけ。いそがなくちゃ」小さなくまは、おつきさまのすむ夜のくにへ、旅立ちます…。

**りょうりを
してはいけないなべ**
シゲタサヤカ 作
町で人気のレストランにやってきた新しい鍋。ところがそれは、料理中に突然笑い出す、とんでもない鍋だったのです。「アハハハハ」と笑ったはずみで、料理がジャバ〜!おまけに「トマトはいやだ!」と好き嫌いまでして…。

特異家出人
笹本稜平 著
有村礼次郎という老人が失踪した。警視庁捜査一課の堂園晶彦は、自身の祖父と有村老人が県立第一鹿児島中学校で同級生だったことを知り…。

【エウスカディ 上下】 馳 星周、【通りゃんせ】 宇江佐真理、【業政駈ける】 火坂雅志、【マリアビートル】 伊坂幸太郎、【嘘つき王国の豚姫】 岩井志麻子、【マンチュリアン・リポート】 浅田次郎、【竜が最後に帰る場所】 恒川光太郎、【孤舟】 渡辺淳一、【なくしたもののたちの国】 角田光代、【Kiss】 小池真理子、【砂の上のあなた】 白石一文、【西南の嵐 銀座開化おもかげ草紙】 松井今朝子、【優しいおとな】 桐野夏生、【月と蟹】 道尾秀介、【烈日】 今野 敏、【キッド・ピストルズの醜態】 山口雅也、【背表紙は歌う】 大崎 梢、【熱愛】 香納諒一、【仇討ち街道】 鳥羽 亮、【カウントダウン】

佐々木謙、【もしもし下北沢】 よしもとばなな、【あしたのお弁当】 飯島奈美、【冬でも夏でもずっと着られる 大人のふんわりかわいい服】 成美堂出版編集部、【この経済小説がおもしろい!】 堺 憲一、【ねこやのみいちゃん】 竹下文子、【世界がぼくらをまっている!】 工藤有為子、【アフガニスタンの少女マジヤミン】 長倉洋海、【ウェイサイド・スクールはますますへんてこ】 ルイス・サッカー、【おにいちやんは アニマン】 あきやまだだし、【せいぎのみかた】 宮西達也、【かげ】 スージー・リー、【獣の奏者 外伝 刹那】 上橋菜穂子、【ひぐれのラツバ】 安房直子

2010「読書週間」

10月27日(水)~11月9日(火)

標語 気がつけば、もう降りる駅。

終戦の2年後の昭和22年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき。「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が行われました。

それから約60年が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界の中でも特に「本を読む国民の国」となりました。

今年の「読書週間」が、皆さんの一人一人の読書への関心と、本を読む習慣が多くの皆さんに広がることを願っています。



2010 国民読書年
じゃあ、読もう。

地域の伝統を守り続ける

伝統を絶やしたくない。その思いを受け継ぐ

中津川小学校
伝統を守る



ニッセイ財団の助成を受け、念願の新調がかなったそろいの衣装。今年の運動会が初披露となります。

牧園町の中津川小学校は明治12年創立、今年で132周年を迎える歴史ある学校で、現在40人(男子23人、女子17人)の児童が学んでいます。同校では藤まつりや龍馬ハネムーンウォークなど、地域行事に積極的に参加し、それを保護者や地域の皆さんが共に支えています。

地域の伝統を守る

運動会での棒踊り披露に向けての練習、体育館には地域の指導者の歌声に合わせ、榎の木で作った棒を打ち合う音が響き渡っていました。

江戸時代から伝わる校区内の「横瀬地区棒踊り」、しかし高齢化により後継者不足に悩む中、その伝統を平成14年に同校が受け継ぎ、同20年に「中津川子ども棒踊り会」と命名されました。棒踊りは3年生から参加し、合同授業の中で上級生が下級生に教えています。そして歌に合わせて細かい演技を横瀬棒踊り保存会の皆さんが指導しています。横瀬地区の通山光廣区長(62)は「指導を通じて『地

域の伝統をいつまでも残したい、絶やしてはならない」その思いが伝わってくればありがたい」と話します。「伝統は意図的にはできない。一生懸命取り組みれば良いものは残り、自然に伝統となる」と話す井川秀人校長。地域が一つの学校として存在し、共に学び、伝え続ける。その姿は薩摩の伝統的教育である郷中教育が今でも生き続けているようでした。

V O I C E

◎中津川小学校6年
楠生 若香さん



棒踊りを最初に見たのはお姉ちゃんが踊った藤まつりでした。きれいな着物を着て、とても上手に踊っていました。3年生の時から私たちも習いました。横瀬地区の保存会の方が、一つ一つの踊りをゆっくりわかりやすく教えてくださいました。最初は難しかったのですが、上級生が昼休みも一生懸命教えてくれたので何とか覚えることができました。地域の人たちや先輩たちが大切にしてくれたこの棒踊りを、下級生にも引き継いでほしいという願いを込めて、今は私たちが同じ気持ちで教えています。

霧島

日本ジオパークに認定

県境を越えて連携 日本の霧島から世界の霧島へ



ジオパーク Geopark

ジオパークの魅力

ジオパークには日本ジオパーク委員会が認定する「日本ジオパーク」があります。さらにユネスコ(国連教育科学文化機関)から支援を受けている世界ジオパークネットワークが認定する「世界ジオパーク」があります。ジオパークとは屋久島などの世界遺産が保全や保護を重視するのに対して、貴重な地質や地形などの自然を観光や教育、地域振興などに積極的に活用する取り組みも重視されています。霧島ジオパークは「自然の多様性とそれを育む火山活動」をテーマとして「景観」「火山の博物館」「植生」「神話・歴史」の四つの魅力があります。霧島山は加久藤カルデラの南に位置しています。大小20あまりの火山と火口湖があり、約20万年前から現在までの火山活動の影響でミヤマキリシマやノカイドウなど多様な植物が観察できます。周辺には関之尾滝(都城市)や桐原の滝(曾於市)、須木の滝(小林市)など約34万年前に噴出した加久藤火砕流の堆積物でできた滝なども多くあります。霧島は火山が作り出した自然を見て堪能し、学ぶことができる場所なのです。

霧島の山々を見て日々生活をしている私たち。私たちは身近にあるその山々を含めた自然が、貴重な地質であり地形だということをこれまであまり意識せずに生活してきました。その霧島山を中心とした一帯が9月14日、日本ジオパークに認定されました。このことは霧島が昭和9年に日本で最初の国立公園に指定されたことと同じくらい大きな出来事なのです。

霧島の魅力を発信

霧島市が加盟する霧島ジオパーク推進連絡協議会は平成20年10月に設立されました。霧島の山々を見て日々生活をしている私たち。私たちは身近にあるその山々を含めた自然が、貴重な地質であり地形だということをこれまであまり意識せずに生活してきました。その霧島山を中心とした一帯が9月14日、日本ジオパークに認定されました。このことは霧島が昭和9年に日本で最初の国立公園に指定されたことと同じくらい大きな出来事なのです。



INTERVIEW
窪田 稜君(11)
霧島大津地区

世界遺産が好きでジオパークにも興味があったので、夏休みの自由研究にしました。世界ジオパークの島原半島と日本ジオパークの阿蘇を見に行き「すごいなあ」と思いました。霧島市内にはどんなジオサイト(地質遺産)が登録されているのか調べてみたら、「丸尾滝」など11か所ありました。ほかにも登録できそうな溶岩流の跡や渓谷などを父と調べました。でも登録には人が安全に立ち寄れることと土地の所有者の許可がないとできないそうです。

まだ友達もジオパークについて知らないの、山登りをしたときはこの山はいつごろできたのかなどを調べてみんなに教えたいです。

やフォーラムの開催。環霧島会議では小中学生向けの副読本、霧島防災火山マップの作成などを進めてきました。今年4月に認定申請書を提出、5月に公開プレゼンテーション、8月の現地調査を経て今回の認定となりました。今後は霧島ジオパークの魅力を国内外に発信していきます。世界内外の人々を迎えるためには、案内板や拠点施設を充実させ、行政と民間が協力しながら人をもてなす取り組みが必要になってきます。このほかガイドブックの作成、新たな関連商品や観光ルート

の開発を地域振興に役立てていくことも大切です。霧島ジオパークがもたらす教育や地域経済発展への大きな期待、それを実現するための観光客誘致など具体的な活動がいよいよ始まります。出かけてみませんか 協議会にはジオパークを案内するジオガイドが現在65人登録されています。これから紅葉のシーズンです。紅葉を見るだけでなく、一緒にジオパークのことに興味を持って遊びながら学んでみませんか。

出かけてみませんか霧島へ

エコ・ジオガイドクラブ情報

これから紅葉のシーズンです。紅葉を見るだけでなく、一緒にジオパークのことに遊びながら学んでみませんか。

- 霧島ネイチャーガイドクラブ ☎0984 (22) 7330
- 霧島連山トレッキングガイドクラブ ☎0995 (57) 1588
- 霧島連山・自然ふれあい案内人 ☎0995 (57) 2505
- 関之尾 むかえびと ☎0986 (37) 3405

※新燃岳が活動中です。火山情報を確認してお出かけください。

- 財団法人自然公園財団 ☎0995 (57) 2505

世界と日本のジオパーク

世界ジオパークネットワークが認定している世界ジオパークは世界20か国、66か所あり、日本からは糸魚川(新潟県)、洞爺湖有珠山(北海道)、島原半島(長崎県)が世界ジオパークに認定されています。日本ジオパークは、今回認定された霧島と白滝(北海道)、伊豆大島(東京都)を加えて14か所あります。ジオパークは世界遺産とは違い、ジオサイト(地質遺産)やそこにある自然を観光や教育などの面で活用することができます。霧島ジオパークがさらに世界ジオパークに認定されれば世界中から観光客が来ることも予想され、地域振興への期待が高まります。



糸魚川



洞爺湖有珠山



島原半島

写真提供：日本ジオパーク委員会



ジオパークは自然公園の一種で、ユネスコを中心に2004年に設立された審査機関「世界ジオパークネットワーク」(GGN、事務局・バU)が認定します。

すがすがしい朝、グラウンドに笑い声が響きます。「うちの会員は、とにかく明るく元気。笑顔が健康の秘訣です」と満面の笑みで話すのは谷村頼信さん、新原ゲートボール会の会長です。

福山町福沢の新原地区は人口約1500人。その6割を超える95人が老人会の会員です。パークゴルフ、グラウンドゴルフの普及やレジャーの多様化からゲートボール人口が減少する中、ここでは45人がゲートボール会に所属。週3回朝7時からの練習を楽しんでいます。

前会長の東村辰夫さんは約15年間、ゲートボール会のため、地域のためにと尽力してきました。その姿をずっと見てきた谷村さんは、東村さんの意志を引き継ぎ、みんなが楽しく練習できるように、ここが憩いの場になるように努めています。

「こんなに会員数の多いところはめったにありません。45人もいるといろんな人がいて、人間関係もさまざま。でも、大勢いるからこそうまくまとまるのかもしれない」。メンバーは5人1組で半年間一緒にゲームをします。年齢も技術も性格も違う会員一人一人のことを考え、みんなが楽しくプレーできるように配慮して谷村さんがグループ分けをします。

チームがよくまとまっている理由はほかにもあります。ゲームだけでなく、地域の清掃活動やグラウンド周辺の花の手入れをしたり、一緒にお茶を飲んで語り、笑ったりすることがメンバーの絆をさらに深めているようです。

チームのリーダーとして奮闘する谷村さんは、昨年ゲートボール審判1級の資格を取得。全国大会の審判もできる最高位の資格です。

「会員をまとめるためには、自分の技術も必要です。口ばかりでは誰もついてこないですからね。ただ、決まっていばらないことを心がけています。今まで人がやってきてくれたことに感謝し、自分も人のため、地域のために貢献したいという気持ちです。人に喜んでもらうことが今の自分の生きがいになっているんでしょね」

チーム最高齢の有村スミさんと姫松ミヤさんは共に93歳。「家にいても何もしないけど、ここに来るとお友達がたくさんいて楽しいですよ。いつも元気をもらって帰るんです」と話します。谷村さんはそんな二人のことを「チームの宝。みんなの見本」といいます。

「二人のようにいくつになってもここでゲートボールを楽しみたい。90歳になっても、100歳になっても。生涯ずっと」

取材に訪れた日、練習場の黒板には、「おはようの合言葉、あいさつはみんなの宝物」の文字がありました。谷村さんが毎朝、思いつくままに書くというメンバーへのメッセージ。

今日もいつもの場所で、谷村さんの温かい言葉がみんなを迎えます。

人の風景

THE SCENE

霧島に生きる

人に喜んでもらうことが
自分の生きがい
いくつになっても。生涯ずっと。

Profile

谷村 頼信さん (71)

福山町福沢出身。43歳のときゲートボールを始め、約40年の歴史を持つ新原ゲートボール会に13年前に入会。昨年70歳のときゲートボール審判1級の資格を取得。



有村スミさん(左)と
姫松ミヤさんは
共に93歳



子育て
ワンポイント
アドバイス



赤ちゃんの「泣き」におびえないで

赤ちゃんは泣いてお話ししてくれます。「あなたが泣いていいように、私（お母さん）はここにいるのよ。だいじょうぶ、だいじょうぶ、よしよし」という思いでお世話をしてみてください。子どもへの一番大切な贈り物は、そばで寄り添い支えてあげることです。「よし、よし」の効用。

肌と肌のぬくもり

子どもは抱っこされたり、おんぶされたり、一緒に遊んでもらったりして、親がどれほど「自分」を愛してくれているかを知ります。幼ければ、幼いほど、愛情表現をたっぷりとしてあげましょう。



相牟田真理さん(27) (写真左)
長男 琥太郎ちゃん(2)
卵乃ちゃん・竜之介ちゃん(4か月)
国分松本

長男は母乳、次が双子で二人同時に母乳をやる事ができなかったの、ミルクも飲ませていました。竜之介はおとなしかったのでミルクに頼り過ぎて、おっぱいを吸わなくなりました。そのときはさびしかったですね。でも二人を見ても母乳もミルクも育ち方に変わりはありません。私の顔を見て同じように応えてくれるし、竜之介は楽をさせてくれたのかなと思います。

外食をしたときのことです。子ども3人連れの大変そうな私たちを見て年配の女性が「私がミルクをあげるからご飯を食べなさい」と声をかけてくれました。後で夫と「もし自分たちみたいな人がいたら声をかけて助けてあげようね」と二人で泣きました。これも双子とミルクのおかげでしょうか。

9月15日、こどもセンターには双子を持つ親子が65人。とてもにぎやか。上が女の子と下が双子のお母さんは「私はミルクに助けられました。おっぱいを二人同時に飲ますことはできないし、母乳だけでは無理でした。3人の子育てをしながら洗濯は毎日3、4回。子どもを育てなければいけない。睡眠時間は1時間もなくて。今思い出しても頑張ったなあ」と、涙を浮かべて話すそ

双子の子育て大変

いようです。「ミルクを飲ませながら、ミルクだったら母親が私でなくてもよかったのかな」と思い悩むようです。

の言葉には母としての力強さも感じました。

双子教室にお父さんが参加していました。「仕事もあって子育てには口を挟みません。でもミルクだったら飲ませてあげられるし、少しはお手伝いできるのかな」と父親が育児をするのにミルクが役だっているようです。

心を元気に

「母乳を与えることは赤ちゃんとのスキンシップをとる上で大切なことです。それはミルクでもできます」と助産師の永山洋子さん。隼人町で母乳相談室を開業して8年になる永山さんは、これまで多くの母乳の悩み

を解決してきました。「マッサージをしただけでは母乳は出ません。体と心のバランスが必要。でもどうしても母乳が出ないのであれば、思い悩むよりミルクでもいいと思うのです。赤ちゃんを抱いてあげる。肌と肌の触れ合いが大事なのです。自分の心が元気であること、ストレスを抱え込まないことも子育てには大切」と心の健康を保つことが必要だと話します。



野崎可奈子さん(29)
恵太郎ちゃん(10か月)
国分中央

子どもを産んだらおっぱいは出るものだと思っていました。ほかの人たちは出るのが当たり前なのに、なぜ自分には出ないのだろうか。子どもにひもじい思いをさせて私は母親失格なの。ほかのお母さんだったらもっとあげられたのにと...

それでも出るように努力していました。実母もミルクのほ乳びんを洗ってくれたりいろいろ協力してくれたりしていたのですが、あるとき母が「お母さんはおっぱいが出ないからねえ。ミルクおいしそうだねえ」と子どもに向かって言いました。それが私には嫌みのように聞こえて母に泣きながら悩んでいることを話しました。母も私の気持ちをわかってくれて、今ではそういう悩みを経験することも大事だったんだと思えるようになりました。



黒木彪之介ちゃん(5か月)

Child-rearing



母乳・ミルク それは命をつなぐもの

赤ちゃんを育てるのに必要なおっぱい。赤ちゃんのいるお母さんを見て「おっぱいで育てているの」とあいさつ代わりに使われる言葉。母乳が出ないお母さんにとってその言葉は胸に突き刺さるほど痛い言葉なのです。

子育てに、悩みはつきもの。特に初めての子どもを持つお母さんにとっては、夜泣きや子どもの発達のことなど悩みは尽きないようです。その一つに授乳に関するものがあげられます。

母乳がミルクか

天降川小学校隣りにある霧島市こどもセンターの子育てサロンを訪ねました。「母乳があつて最初はおっぱいをあげられず、しばらくしておっぱいが出るようになったときには飲んでくれませんでした。熊本の病院が設置した赤ちゃんポストのニュースをみて『私のおっぱいを飲んでくれるんだったら、引き取りたい』と夫に言ったことがありました。しかられましたけど」と話すお母さん。「おっぱいをあげられない私って、母親失格なのかなと考えていました」と時折、涙ぐみながら話すお母さん。他人はもちろん実の母親でさえ、その悩みを分かってももらえないこともあります。「母乳でなければだめ」という人もいて、それを自分の母親から言われるとショックも大き



霧島の風味を楽しみませんか。

横川町植村地区、遠くから車のクラクションの音が聞こえます。「カーブの多い道ではよく鳴らすんですよ」と徳永ツユコさん。そう話している間に車が家の庭に止まりました。「いやあー」と、満面の笑顔で帰ってきた夫の拓雄さん、横川町栗部会の会長です。クリを栽培して32年。5・5鈔のクリ畑に約170本の木。今年は豊作で、ツユコさんは毎朝80kgを収穫します。木から自然に落ちたトゲの付いたイガを雨靴でグイッと踏みつけ、中のクリを火バサミでつかんでかごに入れます。大きさは品種によって違いますが、大きなものは直径4cm以上もあります。重さは30粒で約1kg程。

横川町栗部会の会員は29戸で、収穫したクリは契約を交わしている徳島県の加工会社に販売しています。そこで加工されたマロンペーストは、鹿児島県内のお菓子屋さんで使われているそうです。インタビュアーの合間に妻のツユコさんがクリの渋皮煮を出してくださいました。玄関に腰掛けてほおぼると、柔らかな食感とほどよい甘さが口いっぱいに広がりました。



トゲの中から大粒のクリ



クリ

収穫は種類によって8月中旬から10月初旬まで。クリに含まれる豊富なビタミンCは熱に強く、調理による損失がほとんどありません。ビタミンB1も多く含まれます。渋皮にはタンニンが豊富で解毒作用や抗酸化作用があります。



レシピ

- 【材 料】クリ…1kg (なるべく大きいもの)、グラニュー糖…500g
・重曹…大さじ5弱
- 【作り方】①半日クリを水につけ渋皮を残して外の堅い皮をむく。
②鍋に1.5%の水とクリ、重曹を大さじ1.5入れて火にかける。
③沸騰したら火を弱めてアクをすくい、煮汁が赤黒くなったらクリを水で洗う。
④②と③を合計で3～4回繰り返し、水できれいに洗う。
⑤鍋にクリを戻してかぶるくらいの水を入れ、弱火で1時間半程度煮て、途中で砂糖を3回に分けて加える。鍋に入れたまま冷ますと味がよくなじむ。



徳永拓雄さん(73) ツユコさん(67)

日本脳炎予防接種(9歳以上13歳未満)のお知らせ

平成17年の積極的接種勧奨見合わせによって、接種を受けられなかった第1期の方および第2期(すでに第1期接種3回終了者)の方に対し、日本脳炎予防接種が受けられるようになりました。

- 今年度実施期間 10月1日～平成23年3月31日
- 手続方法 母子健康手帳を持参の上、霧島市役所健康増進課もしくは最寄りの保

糖尿病予防のための講習会に参加しませんか

健康センター(予診票発行の曜日が決まっています)で申請手続きをしてください。

メタボリックシンドロームの予備群やその予防に関心のある、主に40歳代～70歳代の方を対象に、糖尿病予防教室を開催します。

地域に根ざした活動を行っている食生活改善推進員が、肥満予防、食生活改善、運動習慣などをわかりやすくお話を

自然公園ふれあい全国大会 地域イベントのご案内

人と自然との豊かなふれあいをテーマに、自然公園ふれあい全国大会が11月13日(土)に霧島市で、14日(日)に鹿児島市で開催されます。

初日は、霧島国際音楽ホールを中心に式典(関係者のみ)や特産品販売があります。

2日目は、かごしま県民交流センターを中心に、こども自然環境学習発表会などが実施されます。霧島市を代表し、

霧島小学校の児童が「キリン マミドリシジミ」の飼育を通じて自然保護活動について発表する予定です。

県内各地で関係団体主催の地域イベントが開催されます。霧島市では次の2つのイベントがありますので、ぜひご参加ください。

- 奥天降エコツアー
奥天降と呼ばれる天降川上流一帯を巡り、美しい甌穴群や非常に貴重な植物である「カワゴケソウ」などの生息



甌穴群

を観察しながら、手付かずの自然の美しさを体験するエコツアーです。

日時 11月13日(土)午前9時～午後2時
場所 天降川上流周辺

- 定員 30人
- 参加費 3000円
- 申し込み先 NPO法人奥天降霧島(55) 4038
- 植樹会
横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生が提唱する密植混栽方式をもとに実施される土地本来の植生を生かした植樹会です。
- 日時 11月13日(土)午前9時～午後1時(参加無料)
- 場所 しみやまコンセーラ野音楽場付近
- 定員 160人

水俣病被害者への給付申請受付

昨年7月に水俣病被害者の救済および水俣病問題の解決に関する特別措置法が制定され、鹿児島県では5月1日から水俣病被害者の方々に対する一時金や療養費などの給付申請を受け付けています。

対象者 水俣湾などのメチル水銀で汚染された魚などをたくさん食べ、手足の先の方の感覚(触覚・痛覚)が鈍いなど一定の症状がある方で、申請をされ検診・判定の結果、対象者に該当する方

給付内容 一時金、療養手当、療養費(医療費の自己負担分)

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 鹿児島県環境林務課 099(286)2584

ル水銀で汚染された魚などをたくさん食べ、手足の先の方の感覚(触覚・痛覚)が鈍いなど一定の症状がある方で、申請をされ検診・判定の結果、対象者に該当する方

給付内容 一時金、療養手当、療養費(医療費の自己負担分)

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 鹿児島県環境林務課 099(286)2584



植樹会の様子(昨年度)

申し込み先 霧島ふるさと命の森をつくる会(73) 5580

※申込締切とともに10月末

問い合わせ先 環境衛生課 099(64)0961

お知らせ

第7回環霧島会議

霧島連山を囲む7市町で構成する「環霧島会議」の第7回目の会合が開催されます。今回の会合では、環霧島地域の活性化などに関する事項について引き続き協議します。

なお、協議終了後、構成市町において積極的に地域づくり活動に尽力されている方々の活動発表会を行います。ぜひご来場ください。

・日時 10月27日(水) 【発表の部】午後3時30分から
・場所 溝辺公民館(みそめタワー)

◎問い合わせ先 企画政策課
企画政策グループ ☎(64) 0914

溝辺ふるさと祭り

毎年恒例の溝辺ふるさと祭りが開催されます。ぜひお越しください。

【前夜祭】
・日時 10月30日(土) 午後5時30分～9時30分
・場所 溝辺公民館(みそめ)

館) 内容 舞台芸術発表、お楽しみ抽選会
・日時 10月31日(日) 午前10時～午後4時

・場所 溝辺運動場(上床公園内)
・内容 農林産物の即売や各種イベント、お楽しみ抽選会など
※両日ともに溝辺体育館(上床公園内)では芸術・文化作品の展示をします。

◎問い合わせ先 溝辺ふるさと祭り実行委員会事務局
(溝辺総合支所産業建設課内) ☎(59) 3111(内線6015)

霧島市芸術祭・文化祭

市文化協会主催の霧島市芸術祭(展示部門のみ)と各支部文化祭が開催されます。

◎問い合わせ先 文化振興課
・展示期 11月11日(木)～17日(水) (初日は午後1時から、最終日は午後3時まで)
・展示場所 国分シビックセンター1階市民ギャラリー

各支部文化祭

行事名	展示部門	舞台発表
隼人支部文化祭	10月31日(日) 9:30～16:00 隼人体育館	10月31日(日) 9:30～15:30 隼人農村環境改善センター
国分支部文化祭	10月31日(日) 12:00～11月3日(水) 16:00 国分シビックセンター 市民ギャラリー 多目的ホール	11月3日(水) 10:00～16:00 霧島市民会館
横川支部文化祭	11月3日(水) 9:00～16:00 横川公民館	11月3日(水) 9:30～12:30 横川公民館

龍馬紅葉探勝コースを歩こう

年代ごろの日本のフォークソングを中心に、地元のアコースティックギター奏者が演奏します。(入場無料)
・日時 10月17日(日) 午前10時～午後4時30分
・場所 城山公園屋外ステージ

◎問い合わせ先 城山公園管理事務所 ☎(46) 1561

行事名	展示部門	舞台発表
牧園支部文化祭	10月24日(日) 10:00～15:30 牧園小学校体育館	10月24日(日) 13:00～15:30 牧園小学校体育館
福山支部文化祭	10月24日(日) 9:30～15:30 福山公民館	10月24日(日) 10:00～15:00 福山公民館
溝辺ふるさと祭り	10月30日(土) 8:30～21:00 10月31日(日) 8:30～16:00 溝辺体育館	(前夜祭) 10月30日(土) 17:30～21:30 溝辺公民館みそめ館
霧島文化祭	10月30日(土) 9:00～31日(日) 15:00 霧島公民館	10月31日(日) 10:30～15:00 霧島公民館

霧島フォークジャンボリー2010秋

1960年代から1980年代

◎問い合わせ先 文化振興課
☎(42) 1119、各出張所
教育振興課

ファミリー・サポート・センター会員募集

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助をしてほしい方(依頼会員)と、援助をしたい方(提供会員)を結び、その援助活動を有償のボランティアで行う会員組織です。
・依頼会員 市内に居住または勤務する方で、生後3か月以上から小学校までのお子さんをお持ちの方
・提供会員 市内に居住する20歳以上の心身ともに健康な方で、自宅で子どもを預かることができる方(資格不要)
※提供会員の活動に対しては基準額による報酬があります。

会員になるには同センターが実施する講習会の受講が必要です。

・全体講習会 11月18日(木) ※会員登録を希望される方は電話で申し込みください。
◎申込・問い合わせ先 キッズパークきりしま(ファミリー・サポート・センター)

霧島の森イベント モミジまつり

霧島 ☎(48) 6886
国分・隼人地区の市営住宅に空きがあります。入居希望の方は申し込みください。申し込みは部屋ごと(1

・日時 11月21日(日) 午前10時～午後3時30分
・集合場所 県民の森管理事務所

・内容 20人
・定員 20人
・参加料 200円
・申込方法 電話で申し込みください。(定員になり次第締め切ります)
◎申込・問い合わせ先 県民の森管理事務所 ☎(68) 0557

初級者のホームページ作成講座

・期間 11月8日(月)～11日(木) 全4回
・時間 午後6時30分～8時30分
・受講料 4000円
・場所 県人材育成センター

◎申込・問い合わせ先 鹿児島県人材育成センター ☎(47) 3090

中国語&英語 de 読み聞かせ
中国とアメリカ出身の国際交流員2人が母国語で日本の童話の読み聞かせをします。この機会に異文化を体験してみませんか。
・日時 10月27日(水) 午前10時30分～11時

◎申込・問い合わせ先 建築住宅課住宅グループ ☎(64) 0909

◎問い合わせ先 長寿・障害福祉課障害福祉グループ ☎(64) 0995

◎問い合わせ先 長寿・障害福祉課障害福祉グループ ☎(64) 0995

◎問い合わせ先 長寿・障害福祉課障害福祉グループ ☎(64) 0995

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

霧島市役所
秘書広報課 行

(No.108/2010.10)

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢/ _____ 歳 性別/ _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____

おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの周りであった身近な出来事や話題など、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から平成22年産新焼酎「さつま国分」2本セットを5人の方にプレゼント。応募締め切りは10月20日(水)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



トウガラシ(唐辛子)ナス科

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



Community

祝 霧島山の日本ジオパーク認定。皆さんのこれまでのご苦労に心から敬意を表します。特に県境を越えて霧島、曾於、都城、えびの、小林の5市と湧水、高原の2町でつくる「環霧島会議」を母体としながら推進連絡協議会で熱心に討議されたことなどを私としては感慨ひとしおでした。市長さんをはじめ、関係者の皆さんの懸命なご努力と熱い思いがこの結果につながったものと思います。一方で4年に一度の再審査があり、活用が不十分の場合は取り消しもあるとの厳しい一面もあります。その上「①自

治体②の温度差と活動拠点の不明確③自治体の取り組みと住民の乖離④ガイドの連携不足⑤湧水町の離脱問題」などが挙げられています。霧島山が鹿児島県で初の日本ジオパークに認定されたことは大変喜ばしい事です。今後の観光と教育にどのように役立っていくか市民一人一人が真剣に考える機会になればと思います。(名波の黄門さま73歳)

人事を尽くして天命を待つ。その天命を知らせる電話が入った瞬間、手を取り合い、中には抱き合っ喜び姿がありました。認定は出発地点と言わ

れます。踏み出した一歩一歩を止めることなく、皆さんと共に歩み、創る霧島ジオパークであってほしいと願います。

N HKのラジオで福山雅治さんが霧島の魅力について語っている放送を聞きました。広報誌のインタビューにも書いてありました。高千穂峰の登山道には安全対策のための手すりなどがなく、手つかずの自然を残していることにいたく感銘を受けられたようでした。ヨーロッパなど海外でよく見かける自然の守り方をしている、高千穂峰の素晴らしさが際立

っていたとお話でしたので、霧島山の近くに住んでいることをとても誇らしく思いました。鹿児島には手などを加えなくても人々を惹きつける最高の魅力ある自然がまだまだふんだんにあることを福山さんは私たちに教えてくださったのです。霧島山大好き人間としてはずっとこの自然を守っていただきたいと願っています。(N・T 58歳女性)

9 月20日、霧島市民会館であったNHK大河ドラマ「龍馬伝」で「お龍」役を演じる真木よう子さんのトークショーに行ってきた。その感動を味わってきました。前日の19日に放映されたのが高千穂峰シーンでしたので余計に心が躍りました。いろいろな方々の汗と努力によって霧島口ケが実現、そして撮影されたこともあり、龍馬伝のファンの私にとってはこれからのストーリーが気になる場所です。今月は私の誕生日、とっても素敵なプレゼントとなりました。(龍馬伝大ファン53歳女性)

さすが大河ドラマ。霧島の魅力が全国に発信され、高千穂峰をはじめ、塩浸温泉龍馬公園など大勢の観光客が訪れているようです。すでに福山さんは龍馬のように人の心をつかみ、人々を動かしている。

厳 暑い残暑の毎日ですが、先日「さわやかな涼風」がわが家に吹き込んできたようなうれしいことがありました。97歳の義母が7月に霧島市立医師会医療センターに緊急入院し、病院スタッフの皆さまの懸命の治療、看護のおかげで退院することができました。その後も自宅で療養、介護の毎日ですが、そううち、9月初めにお世話になった看護師一同の名で残暑見舞いとその後義母の病状を気遣う一通のものが届きました。うれしいですね。家族一同大変喜んでるところです。そして何だか元気がわいてきたような気がしています。それにしては看護の仕事で日夜多忙な毎日にもかかわらず、退院後まで入院患者のその後

を気遣ってくださる温かい、細やかな心配りに心から敬服しています。「医は仁術なり」と時に耳にしますが、今まさにその言葉をしみじみとかみしめているところです。医療センターのますますの充実、発展とスタッフの皆さんのご健勝、ご活躍をお祈りします。(きりしまT W 65歳男性)

心遣いの大切さを学びました。一通のはがきがどんなに人を幸せにし、元氣や力を与えてくれるか。最近では電子メールが流行っています。が、筆をとり感謝や思いを伝えることはとても大切ですね。

いた本がたくさんありました。が、通り過ぎたままです。これからは口に出して尋ねてみるものだなという気持ちと、書店にならば早速で新刊本を讀ませていただく幸せをありがたく感じています。(なでしこ53歳女性)

国 民読書年である今年、読書に親しむことを後押しされている活動を大変すばらしいと思っています。私も単人図書館をいつも利用し、本を借りたり読んだりしています。近年活字離れが進み、年齢を問わず読書への興味は薄れているものと思います。私もその一人です。あわただしいスピード時代に落ち着いて本を読む環境をつくれなからです。また図書館の環境づくりも大切な要素だと思います。明るく楽しい居場所ではないと物静かで暗いイメージだけでは足を運ばず敬遠しがちです。読書に親しむ環境づくりへの取り組みがなされているとしたらぜひ知りたいと思います。(明華62歳女性)

先月号は読書の特集を組み、いろいろな方々が読書活動に取り組み姿や、本への思い、読書の大切さなどをお伝えしました。「読書は心の栄養」と言われます。その栄養がいっぱい詰まった図書館を多くの方に利用してもらいたいものです。

今 夏は口蹄疫の影響など、りなどが中止され、さびしい思いでしたが、10月16日に市制5周年記念の花火大会があると知り喜んでいました。同じまちに住み、たくさんの方々と一緒に夜空を見上げ、老若男女で共に体験できる貴重な花火の祭典。うれしいですね。人とのつながりを身近に感じられる催しの企画に感謝です。(秋桜ママ48歳女性)

書 館を利用して、最近ともうれしいことがありました。どうしても読みたかった新刊本のリクエストをしてみたのです。しばらく待つのかなと思っていたのですが、すぐにお返事をいただきました。笑われるかもしれませんが、こういうことにはあまり積極的な私ではなかったのです。ごくうれしかったです。今までも気になって

口蹄疫に豪雨災害と大変な夏でした。夜空にパツと広がる大きな花火を見ながら災難や不景氣風をふっ飛ばせです。 ※ハガキには住所・氏名・年齢・ペンネームを必ずお書きください。

市制5周年記念

海援隊

千葉和臣・武田鉄矢・中牟田俊男

トーク&ライブ2010

坂本龍馬に魅せられた男がゆかりの地
“霧島”で龍馬を語り、唄を捧げる。



企画：武田鉄矢商店/ウィズバーミュージック
制作：エターナルラインプロジェクト
後援：ユニバーサルミュージック/ASTURIAS CONCERT GUITARS ロココマン
協力：武田鉄矢ファンクラブ

'10 11/13(土)

◎開場14:00/開演14:30

霧島市民会館

〒899-4332 霧島市国分中央三丁目8番1号
☎0995-64-0921

◎入場料 全席自由 3,000円 当日 3,500円

※数に限りがありますので、お早めにお買い求めください。

主催：海援隊コンサート実行委員会・NPO法人 薩摩龍馬会
共催：霧島市教育委員会 後援：霧島市・霧島市観光協会

プレイガイド：霧島市役所互助会(シビックセンター 1F売店)、きりしま山形屋国分店、チケットぴあ、ファミリーマート、サンクス、ローソンチケット

チケットぴあ：0570-02-9999 (Pコード 111-575)
ローソンチケット：0570-084-008 (Lコード 89757)
イープラス http://eplus.jp/ (パソコン・携帯)

◎問い合わせ先=コンサート実行委員会事務局
(霧島市教育委員会文化振興課 ☎42-1119)

市制5周年記念 霧島市 じんけんフェスタ



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

気づこう 築こう 人権意識

とき **11月21日(日)**
2010年

13:30~16:00 (13:00開場)

ところ **霧島市福山活性化センター** 託児所あり

入場無料【定員300人】※入場整理券が必要です。

入場整理券は、10月20日(水)から、霧島市役所本庁市民課、単人市民課、各総合支所市民福祉課、牧之原支所、福山ふくふくふれあい館および市民サービスセンター「コア・よか」で配布します。(先着順)

- ◎オープニング 13:30~
牧之原小学校 金管バンド
- ◎人権トーク 14:00~
人KENまもる君と人KENあゆみちゃんの人権トーク

「県立牧之原養護学校作品展」と「ふれあい物産展(農産物販売)」も会場内にて同時開催!!

「やさしい街 やさしい人」 ~もっと多くの人に知って欲しい!~

※石井さんの講演は、14:30からを予定しています。

長男の優斗は重度の障がいを持って生まれました。優斗との8年間を振り返りながら、その中で学んだ、幸せの意味や家族のありかた、また障がいのあつくりについて、お話ししたいと思



講師 **石井めぐみさん** (俳優)

石井めぐみさん プロフィール
1958年東京都生まれ。1979年松竹映画「夜叉ヶ池」で芸能界デビュー。その後、「噂の刑事トミーとマツ」などに出演し、「オレたちひょうきん族」のレギュラーなどバラエティーのジャンルでも活躍。1996年に障がいを抱えた長男(優斗くん)の成長をつづった「笑ってよ、ゆっぴい」を執筆。その子育ての様子は「ゆっぴいのばんそうこう」としてテレビで紹介され反響を呼ぶ。

◎問い合わせ先=市民課人権擁護推進グループ☎(45)5111(内線1741)・福山総合支所市民福祉課 市民生活グループ☎(55)2111(内線6624)

霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

- ◎人口/127,943人(-23)
男性/61,613人(-3)
女性/66,330人(-20)
出生128人/死亡110人
転入397人/転出432人
- ◎世帯数/57,714世帯(-16)
(平成22年9月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

10 PRESENTS

お便りをくださった方の中から 平成22年産さつまいも全量仕込み「さつま 国分 新焼酎」2本セットをプレゼントします。

国分川原溪谷沿いにある国分酒造。地下約100メートルからくみ上げた霧島山系川原溪谷の伏流水で仕込まれる焼酎「さつま国分」。今年も新鮮なさつまいもを使った平成22年産の新焼酎ができました。秋の夜長、今だから味わえる新焼酎をぜひお楽しみください。
・希望小売価格 900ミリリットル 1,100円(税込) ご贈答にもどうぞ

◎問い合わせ先=国分酒造協業組合 ☎47-2361 <http://www.kokubu-imo.com/>
国分酒造は、社会貢献の一環として、1升瓶1本につき1円を寄附しています。



お酒は20歳になってから

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ☎(64)0955までご連絡ください。



国分川内地区口輪野
9月8日 午後5時

今月の表紙

国分川内地区口輪野集落の高台に運動場があります。その端に座る田の神様。元は集落内の田んぼにあったそうですが埋め立てで今の場所に移転されたようです。じっと見つめていると思わず吹き出してしまいそうな田の神様の顔。1年同じ顔をしているのです。「人も毎日笑って暮らせたらいいのに」と思うのです。

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ17~55mm F2.8 1/400s F5.0 ISO320

新 原ゲートボール会に取材に行った朝、会員の皆さんはすでに数ゲームごなし休憩中。細長いテーブルに向かい合って座り、楽しそうにお茶を飲んでいました。誰かが「毎日が合コンよ」と言って全員が笑う。とてもいい雰囲気。人生の先輩を見習って明るく年を重ねたい(う)

広 報担当になって、いろんな伝統芸能を取材しました。どれも特徴的で面白い。一番印象的なのが3月に国分府中の祓戸神社で行われる「牛の砂かけ祭り」。牛に扮した厄年の方が、見物人に砂をかけて回る独特な芸能で面白い。ただ、位置を間違えると砂まみれに(経験者み)

母 乳出ないの?とわれわれ傷ついているお母さんたちがいるなんてびっくりしました。赤ちゃん産んだら母乳が出るのは当たり前だと思っていました。自分にとっては何でもない言葉。でも相手にとってはとても傷つく言葉を自分も言っているかもしれないと思うのでした(た)

医 療センターからお見舞いのはがきが届いたという読者の声へのお便り。少し目頭が熱くなりました。1通の手紙やはがきで元気づけられた方は多いと思います。マザーテレサの言葉「愛という言葉の反対語は無関心」を思い出しました。私も慈愛の心を大切にしたいです(ふ)

市長コラム 前田終止

「市制5周年」パワー全開
昨秋二期目の市長職を与えていただき、二期目の反省に立ちながら、その成果をさらに伸ばしつつ、市民目線で市民の皆さまをはじめ、自治会や自治公民館、各種団体、企業の皆さまと共に、日本一のふるさとづくりを目指して新年度をスタートしました。しかし、不況風をおおるようになり、口蹄疫や豪雨災害などが発生。まだまだ油断は大敵であります。皆さまのご理解とご協力で乗り越えることができました。「ごますく」ということは動いている証し。止まっているものはつまみ食い「この言葉」とあり、前向きな陽転思考で市政を運営していくこと、さらに強い覚悟を決心しました。NHK大河ドラマ「龍馬伝」霧島口ケの効果で塩浸温泉龍馬公園は連日賑わっています。念願の日本ジオパークの仲間入りも果たし、世界への扉が開きました。来年秋に開催される全国お茶まつり大会を前に、霧島茶が団体戦で全国一位となる「産地賞」を獲得しました。市制5周年迎える今年、霧島市の素晴らしい可能性にパワー全開です。